

体験型で学ぶ！CO₂排出量算定ワークショップ

～デジタル・ツールを活用して、製品ごとの排出量算定の基礎を学ぶ～



日時

令和5年 **10月23日** (月) **13:00~17:30**

会場

鳥取県庁 第22会議室 (第2庁舎4階)
(鳥取市東町一丁目220)

参加無料

※予定していた定員20人を超えましたが、好評につき定員の枠を拡充しました→ (定員 **先着20人**)

大手企業を中心に、製品の原材料調達から製造・加工・販売まで、サプライチェーン上で発生するCO₂排出量を把握する動きが広がり始めています。

このワークショップは、**仮想企業をもとに製品ごとのCO₂排出量(カーボンフットプリント(CFP))算定の流れを半日で体験できる講座**で、LCA※の観点から、製品ライフサイクルの各段階のCO₂排出量をデジタルツールを用いて数値化し、グループワークで削減方法の検討を実施します。

※LCA (Life Cycle Assessment) : 原材料調達から、製造・輸送・販売・使用・保守・回収・リサイクル・廃棄に至るまでの間の環境負荷を定量的に把握する手法

【ご参加いただきたい方】

- ①CO₂排出量算定とはどのようなものかを学び、環境対応の事前準備をしたい担当者
- ②CO₂排出量算定の知識習得を通じて、社内人材の育成を進めたい経営者
- ③環境対応を機に企業価値や競争力を付けたいとお考えの方



製品別CFPの算出例

製品名	CFP (kg-CO ₂ /台)
製品A	12.5
製品B	8.7
製品C	15.3
製品D	9.1
製品E	11.8
製品F	7.4
製品G	13.2
製品H	10.6
製品I	6.9
製品J	14.1

【ワークショップの構成】

- ①基礎知識の習得 (座学)
- ②LCA設計を体験 (グループワーク)
- ③デジタルツールによる算定 (個人ワーク)

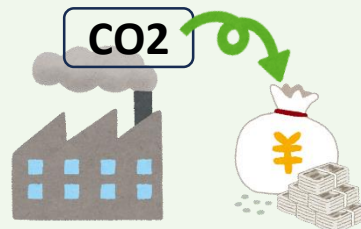
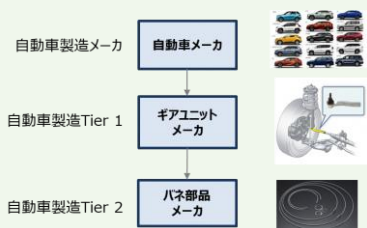
講師：株式会社レクサー・リサーチ、
一般社団法人グリーンCPS協議会

知識を得たい方、初歩を学びたい方への体験講座です。

特徴

- ①CO₂排出量を算定するための基礎的な考え方と手法を学びます。
- ②共通テーマでのグループワークを通じて、体験的に算定方式を学ぶことができます。
- ③デジタルツールで面倒な作業無く、CO₂排出量を算定する方法を体験できます。

排出量算定が起点、ここから展開する差別化や付加価値を得る経済活動



B2B／製造業サプライチェーン対応 B2C／市場に対する商品価値向上 カーボンプライシング／削減量の商業取引

10月23日（月）13:00～「体験型で学ぶ！ CO₂排出量算定ワークショップ」参加申込書

企業名	
連絡先 (担当者)	氏名 : _____ 所属役職 : _____ メール : _____ 電話 : _____
参加者名	<input type="checkbox"/> 担当者と同じ
	(所属・役職) _____ (氏名)
	(所属・役職) _____ (氏名)

当日、会場にお持ちいただくもの（個人毎にご準備ください）

- ①PC（Windows10以降、CPUはCore i3以上を推奨、Wifiでインターネットアクセスが可能であること。）
- ②Microsoft Excel（xlsxファイルが出力できるバージョンであること。）
- ③マウス

参加申込方法 ※以下の①～③いずれかの方法でお申込みください。

①電子申請

右記二次元コードから申請してください。

②メール

参加申込書の各項目をメール本文にご記入のうえ、以下のメールアドレスに送付してください。

【商工政策課メールアドレス】 shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp

③FAX

参加申込書をご記入のうえ、以下のFAX番号に送付してください。

【商工政策課FAX番号】 0857-26-8117

電子申請用
二次元コード→



商工政策課宛